

# 珍しい交響曲 スイス Minor Symphonies Switzerland

作曲者		生没年	交響曲の数	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有しています。	CD番号	レベル
August Walter	ヴァルター	1821–1896		交響曲変ホ長調(1847)	※※	4楽章で45分。聞きどころ無し。		SF0006	Schweizer Fonogramm
Joseph Joachim Raff	ラフ	1822–1882	11	交響曲第3番 森にて(1869)	※※	聴ける部分も少しはあります。		LPです。H5052V	Pioneer
				交響曲第5番 レノーレ(1872)	☆☆☆☆	4つの楽章で52分。レノーレは作品の基になった30年戦争を題材にしたバラードの女主人公の名前。マーチ風に始まる第3楽章は聞き映えがします。		8.555541	NAXOS
Josef Lauber	ラウバー	1864–1952	6	交響曲第3番(1896)	☆☆☆☆	4楽章で33分。ブックレットには1896年に亡くなったブルックナーとの関連が記載されていますが、特にブルックナーを感じる部分はありません。		SF0008	Schweizer Fonogramm
				交響曲第6番(1949)	※※	4楽章で23分。上記の作の50年後の作品。時代的には古い感じ。		SF0008	Schweizer Fonogramm
Fritz Brun	ブルン	1878–1959	10	交響曲第8番(1942)	×	4楽章で54分。特に聞く箇所は有りません。		GHCD 2351 1946年の録音、音質、演奏ともに悪いです。	Guild
Folkmar Andreae	アンドレーエ	1879–1962	1	交響曲ヘ長調(1900)	☆☆☆☆	4楽章で37分。ヘ長調にふさわしくパストラール風に始まり、第4楽章でもパストラール風になります。第1, 2楽章は聞き映えがします。		GMCD 7400	Guild
Richard Flury	フルーリー	1896–1967	7	交響曲第2番「ティチーノ交響曲」(1936)	☆☆☆☆	4つの楽章で49分。ティチーノはスイスの地名。曲中にはスイスの民謡が取り入れられているとのこと。第1楽章は聞き映えがします。第4楽章の終盤でいきなりカスタネットが鳴ったりして軽くなる部分がありますが、最後は大迫力で終わります。		TOCC0727	Toccata